

平成21年度

索道安全輸送の取組結果について

株式会社 猫魔リゾート

猫魔スキー場索道輸送の取組結果について

今シーズンは気温が高く、人工降雪の稼働も予定通りに出来ない状況で営業開始日が遅れてしまいました。

その後は、豪雪、異常低温の天候が続き、5/5まで営業する事が出来ました事を心より御礼申し上げます。

当社の索道に関する安全輸送取組も無事故運行の重要性を再認識すると共に索道従事員に対しては安全確保の目的の意識付けを行いました。

(安全管理方針と実施施行結果について)

1.基本方針

全従業員が団結してお客様の輸送の際の安全確保に努めると共に関係法令、規定等の厳格な遵守に務めてまいりました。

2.体制の確立

安全確保の為、取締役社長（安全統括管理者）を最高統括責任者として索道技術管理者を施設管理責任者とし、索道従事員並び全従業員まで、安全確保の重要性とその為の施策、情報の共有に務めました。

3.従業員の意識向上

冬季従業員受け入れの際、索道の安全管理規定の内容を説明し、事故事例、事故防止対策においても説明を実施し、救助訓練、索道運転取扱の教育訓練を実施致しました。

4.索道の職務

各索道施設においては、日々索道技術管理者が巡回をし、職務状況の確認、施設の点検等は技術管理員、または索道技術管理者が状況を確認し、事故防止の為の点検、整備の徹底を実施しました。

5.情報共有

索道の安全運転に必要な情報については天気予報等はその都度情報を共有して索道に対する安全確保、安全運行に務めました。

6.その他

今季は、安全な索道運行はもとより、お客様が気持ちよく滑り出して行けるよう、山麓だけでなく山頂での挨拶の徹底を実施致しました。お客様のリフト乗車における「満足度」を客観的に測る為の顧客満足度調査も実施し、より安全かつ快適なリフト運行に日々改善できるよう取り組んでおります。

7.次年度に向けて

弊社による運営に切り替わってから2シーズンが経過しましたが、索道施設ならびに設備の現状やお客様の動向など、より多くの情報が蓄積されるようになって参りました。この情報を索道事業の運営のノウハウとして更に活かすことで、安全な索道運行に対する適切な対策をこうじて参ります。

作成日 平成22年7月16日

株式会社猫魔リゾート

代表取締役 佐藤 淳一